

休校期間中の 子供の安全対策について

新型コロナウイルスの感染防止策として、小中高校で休校措置が続いていますが、お子様が安全に過ごせるよう、次の点について、お子様と確認しておきましょう。

- 玄関や窓などの施錠を徹底する
- 不用意にインターホンや電話に出ない
- 緊急時に通報する相手を決める
- 外出するときは防犯ブザー等を携帯する
- 逃げ込める場所を事前に確認する

不審者等を発見したら、警察に通報をお願いします。

神奈川県港北警察署
045-546-0110



「ながら見守り」で子供の安全を守るう！

子供を犯罪被害から守るために

小中高校の休校措置が続く中、子供の安全を守るためには、子供だけの状態にならないことを基本とした、見守りの空白地帯を少しでも減らすための活動が必要とされています。

見守りの空白地帯を減らすためには

地域住民が一体となって、地域における見守り活動の担い手を増やすことが必要です。そのためには、誰でも気軽に参加できる・一人でも始めることができる・無理なく続けることができる活動が適しています。そこで、「ながら見守り」活動が注目されているのです。

「ながら見守り」の具体例は？

ながら見守りとは、誰でも気軽にできることを基本に、日常生活や事業活動を行いながら、防犯の視点を持って見守りを行う活動です。

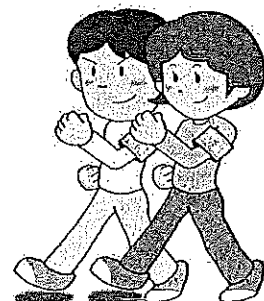
買い物、犬の散歩、ウォーキング、花の水やりなど、日常生活の中でも無理なく行える「ながら見守り」は、大人が子供を見守っている環境を示すことができ、犯罪を遠ざけることができます。



買い物をしながら



犬の散歩をしながら



ウォーキングをしながら

絶対に子供を犯罪被害に遭わせないために、「ながら見守り」活動の輪を広げるんだぽの～!!

神奈川県港北警察署
045-546-0110

